

(別紙1) 教育・安全情報のリアルタイム共有システムの運用開始について

～ 学校から、保護者や地域の関係者の携帯電話等へのメール一斉配信 ～

学校教育課・総合教育センター

1 趣 旨

児童生徒の教育・安全情報を、各学校から保護者及び自治会・婦人会役員など地域の関係者の携帯電話等の電子メールアドレスに一斉配信できるシステム¹の運用を、教育ネット²を活用して2月1日から開始する。

(注) 1 県総合教育センター職員により開発・設定したメールマガジン

2 既存の県内の学校を高速回線ではなくネットワーク

2 概 要

(1) 利用できる機能

県内全ての学校毎に、あらかじめ登録した保護者や地域の関係者に、電子メールの一斉送信をする。

(2) 配信する情報の例

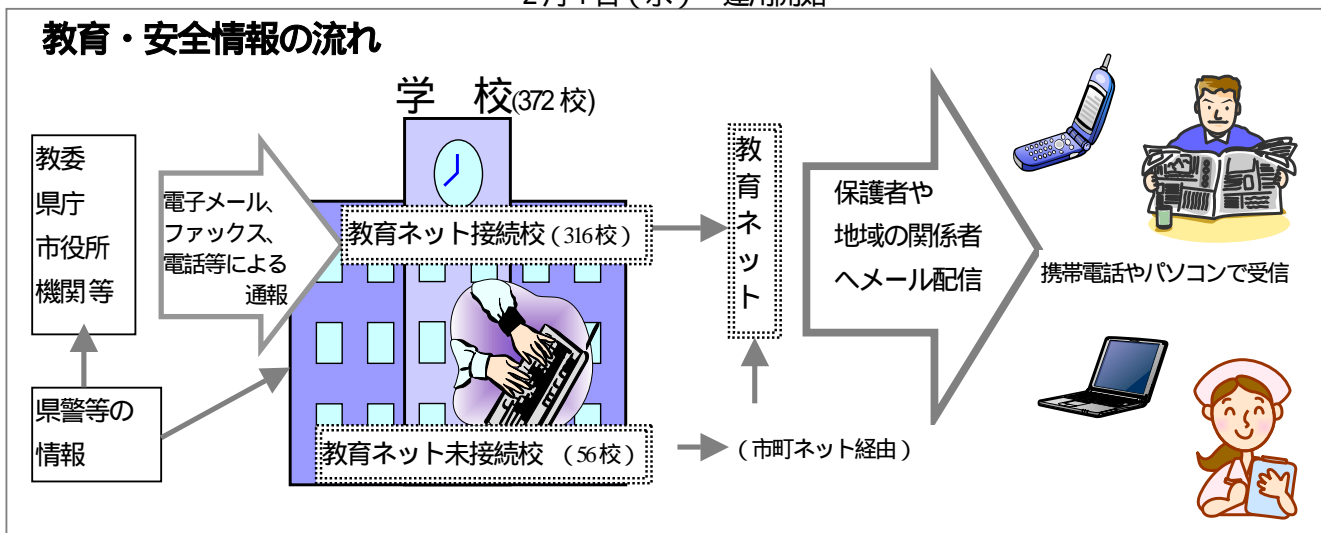
- ・ 不審者情報 例： 地区で 時頃、不審者がいたと情報がありました。
- ・ 学校行事 例： 本日の運動会は予定通り行います。
- ・ 下校時連絡 例： 1・2年生を 時に下校させます。 など

(3) 運用開始までの日程

1月10日まで テスト運用

1月中旬～下旬 受信希望保護者の電子メールアドレス受付

2月1日(水) 運用開始



教育ネット未接続校 氷見市・朝日町・上市町・旧大島町・旧八尾町の小中学校、国・私立の小中高等

3 期待される効果

(1) 迅速な情報伝達によって、緊急時の安全確保体制の充実が期待できる

不審者や災害情報を迅速に提供し、家庭や地域が協力した子どもの安全確保が期待できる。

(2) こまめな情報提供によって、学校との協力意識の高まりが期待できる

家庭や地域の学校教育活動への協力意識の高まりが期待できる。

なお、このようなシステムの運用は、全国初の取り組みである。

<参考> 携帯インターネットの普及数 約7000万件 平成16年度版「情報通信白書」

(問い合わせ先 システム全体について 富山県教育委員会学校教育課 高等学校係 藤井 TEL 076-444-3450)

(別紙2)

運用について

1 運用準備

(1) 準備

各学校の運用体制・運用担当者(教頭または教務主任が望ましい。)の決定

県総合教育センターに電子メールで運用担当者等を連絡

(県立学校 : 庁内 LAN ¥ 県立学校共有 ¥ 個別照会 ¥ 各学校 ¥ メルマガ登録.xls にて連絡)

電子メール送信方法(運用担当者が利用するパソコンから送信)

・宛 先 : mailm@tym.ed.jp
・件 名 : 市立 学校
・本 文 : 運用担当者の職・氏名・使用するパソコンの IP

(本文記載例: 教頭・立山太郎・10.220.10.80)

保護者等向け案内の配布

趣旨を保護者等に説明し、受信希望者から管理者に電子メールを送信してもらう。

受信希望者リストを作成

地域のスクールガードリーダー等との連携についても配慮する。

(2) 運用

運用担当者はメールに添付した運用マニュアル等を受信(総合教育センターより発信)

(運用申込書、教育ネット未接続校対応操作案内書等が含まれます。)

運用申込書を総合教育センターに提出

各学校毎に受信希望者リストを登録

運用担当者者は、受信希望者のメールアドレスを登録する。(画面例1 画面例2)

2 個人情報の管理について

(1) 収集した個人情報の使用について

保護者向け案内等により収集の目的を説明し、了解を得てください。

収集した個人情報について、目的以外に利用しないよう注意願います。

(2) 収集した個人情報については、各学校の個人情報管理に関する規定に従い管理してください。

例

収集した個人情報はFD等に保存し、パソコン内のデータを消去すること。

FD等は、教務部の金庫で管理すること。

登録内容を定期的に見直すこと。

保護者から電子メールアドレスの変更依頼があった場合、担当から直接保護者に電話し電子メールアドレスの確認を取ること。

3 電子メールの配信

- ・ 発信内容・時刻を決める。メール発信記録等を作成することが望ましい。(下記の例)
- ・ 内容をチェックした上で送信する。(画面例3)

(例) 不審者情報等への対応 受報と発信

校長・教頭 生徒指導主事・学年主任等に生徒の安全確保の対応(通常)
 // 教務等からメール発信

適切な情報提供と個人情報等の保全に留意する。特に、被害者等がいる場合は内容を十分配慮する。

受信者の意見を聴取し運用の改善に努める。

学校 メール発信記録(例)						
月 日	対象	発信内容	発信(予定)時刻	決裁	発信担当	
月 日	全学年・地域	本日は3時に全校児童を下校させます。	月 日 13:00	校長	教頭	
月 日	3学年	明日は、台風接近のため休校とします。	月 日 16:00	校長	教頭	

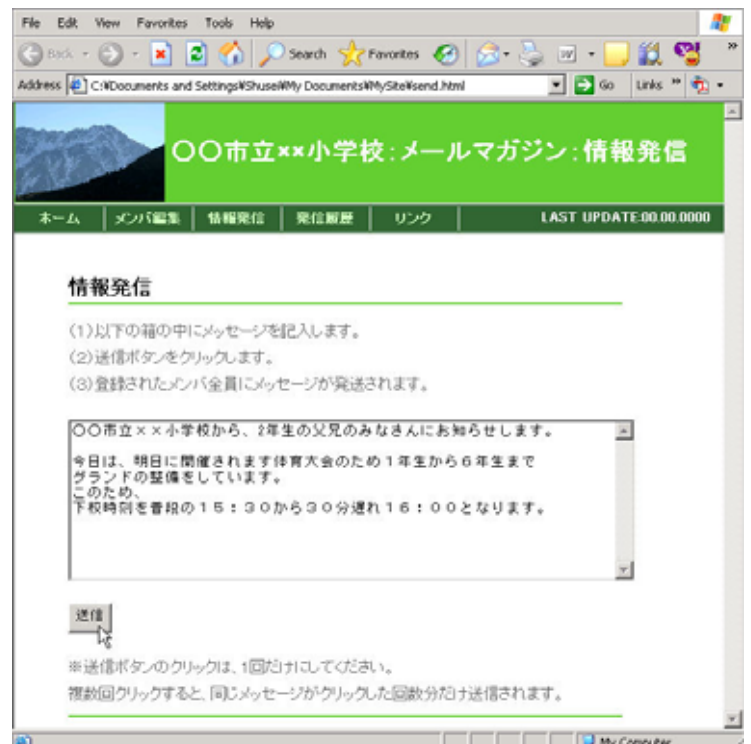
<学校での管理画面例> (教育ネット接続校の場合)

画面例3 送信文の入力 (管理画面)

画面例1 認証画面



画面例2 受信希望者登録 (管理画面)



教育ネット未接続校については、電子メールに添付し直接送付します。

平成18年1月 日

各 位

学校長

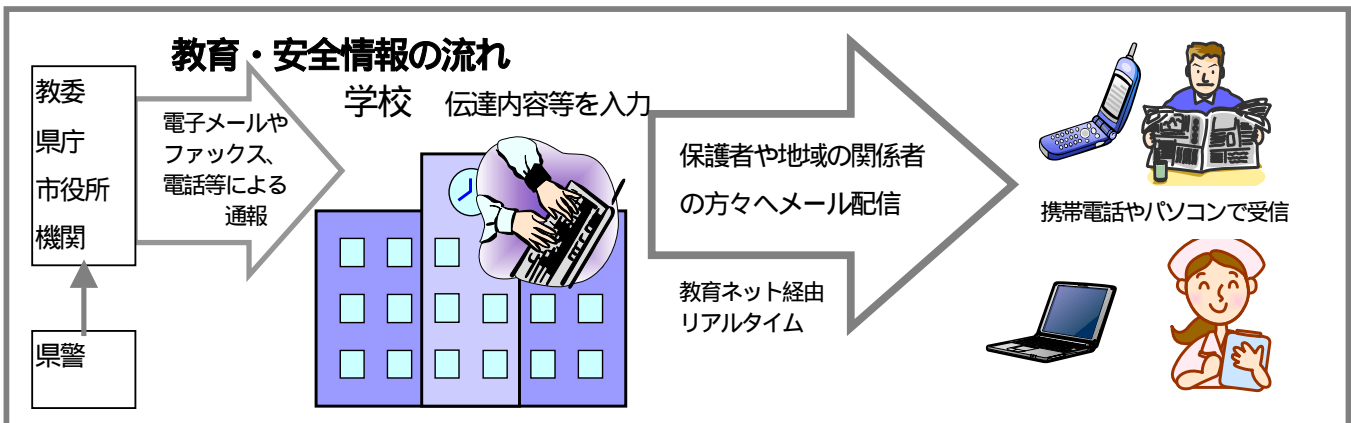
学校区 教育・安全情報提供サービスへの参加のお願い
～ 学校から、あなたの携帯電話などに教育情報メールを届けます ～

学校区の子どもたちを保護者や地域の関係者が協力して健全に育てるため、このたび、電子メールを利用して、教育・安全に関する情報提供(メールマガジン)を開始いたします。どうかご参加ください。

1 趣旨 お子さんに関する教育・安全情報を、学校からあなたの携帯やパソコンにメールでお届けします。多くの方が参加いただくことで、子どもたちの教育や安全に心を配る大人たちの輪が広がることを期待します。

2 概要 月 日より、週 回程度、学校行事、安全情報、下校の変更連絡などお伝えします。

- ・ 例 地区で 時頃、不審者がいたとの情報がありました。
- ・ 例 本日の運動会は予定どおり行います。
- ・ 例 1・2年生を 時に下校させます。 など



利用登録された電子メールアドレス等個人情報は、このメールマガジンの配信に利用するため、学校が、県総合教育センターのサーバに登録し、管理します。卒業や転校等で利用を止めたい場合は、連絡願います。

3 利用登録の方法

あなたの携帯電話やパソコンから、学校の以下の宛先(アドレス)に電子メールをお送りください。件名に「教育・安全参加希望」とお書きになり、本文に「お名前」と「お子さんの学年・組(地域の方の場合は、町内の役職など)」をお書きください。

学校で確認の上、登録させていただきます。

宛先(アドレス) E-mail XXX@XXX.XXX.XX

また、このことについてご意見がありましたら、下記までお寄せください。

(担当 学校 電話 XXX-XXX-XXXX E-mail XXX@XXX.XXX.XX)

県内でメール配信を実施している中学校の事例 <参考>

1 配信の実態

- ・登録者数 生徒数の約1/2
- ・回数 週2回程度
- ・内容 不審者情報 学校からのお願い 行事の予定(今週の予定) 提出物等の締切
子どもに渡した配布物の案内 生徒指導上気を付けて欲しいこと など

2 配信の成果

保護者からは、比較的好評である。

- ・「修学旅行のメールは、家族で楽しく読ませていただきました。」など。
- ・PTAの常任委員会等で話題となる。「子供との話題が増えた」「もっと出して欲しい」など。

3 配信内容の例

・登録時

登録ありがとうございました。価値ある情報をお知らせするよう努力します。よろしくお願いします。

・来週の行事

- ・ ~ 日 修学旅行 日の集合は6:20。 日の解散は17:15です。いずれも 前です。
出発まで体調を整え、準備を確実にするようにお願いします。

・お知らせ

- ・今週中に、 を配布します。お子さんのがんばりをほめてあげてください。
- ・4月以来、遅刻者がほとんどおらず、去年と比較し半分以下です。ご家庭のご協力に感謝します。
- ・修学旅行の引率者レポート (その後、学校だよりに掲載)
 - ・ 月 日 気持ちよい青空が広がっています。体調を崩す生徒もおらず、全員元気です。
現在、グループ活動を行っています。
 - ・ 月 日 晴天のもと、広島で平和学習をしました。生徒は語り部さんの話に真剣に耳を傾け、原爆資料館を熱心に見て回り、平和の大切さを実感していたようです。